

## 教員の取得学位及び主な著書・論文等

◆職 位：講師

◆氏 名：中村 正子

◆取得学位：修士（教育学）（看護学）医学博士（滋賀医科大学）

◆主な著書・論文等

著書・論文等の名称	全著者名	掲載誌名	出版年月 (西暦)	巻	号	頁	授業内容に反 映している科 目名
Characterization of KIF20A as a prognostic biomarker and therapeutic target for various subtypes of breast cancers	MASAKO NAKAMURA, ATSUSHI TAKANO, PHUNG MANH THANG, BAYARBAT TSEVEGJAV, MING ZHU, TOMOYUKI YOKOSE, TOSHINARI YAMASHITA, YOHEI MIYAGI and YATARO DAIGO	International Journal of Oncology (IF: 5.65) <a href="https://doi.org/10.3892/ijo.2020.5060">https://doi.org/10.3892/ijo.2020.5060</a>	2020年5月		57	277p-288p	卒業研究 I, II
Development of ethical dilemma scale Japanese nurse faced physical restraints to elderly patients with dementia	Miwa Yamamoto, Masako Nakamura, Shigeru Sakuraba	International Journal of Clinical Medicine. (IF: 0.62).	2013年1月	3		459p-460p	卒業研究 I, II
Measuring the Cognitive Impact of Laughter on Elderly People with Mild Cognitive Impairment in Japan	Miwa Yamamoto, Shizue Mizuno, Masako Nakamura, Yoko Murakami	( <a href="http://www.scirp.org/journal/ojn/">http://www.scirp.org/journal/ojn/</a> )Open Journal of Nursing (IF: 1.03)	2012年3月	3		202-208	卒業研究 I, II
Ethical Dilemma Factor in Regarding Physical Restraints to Elderly of female Nurses With The Living Together Experience	Miwa Yamamoto, Masako Nakamura, Shigeru Sakuraba	International Journal of Clonical medicine. (IF: 0.62).	2012年1月	3		328p-334p	卒業研究 I, II

介護老人福祉施設における看護職のターミナルケアの取り組み	中村正子 太田節子	滋賀医科大学看護学ジャーナル Vol.10	2012年3月	1		64-71P	卒業研究 I, II
------------------------------	-----------	--------------------------	---------	---	--	--------	---------------

◆競争的資金による主な研究

研究テーマ	実施年月(期間)	外部資金名	授業内容に反映している科目名
看看連携から考える、我が国の在宅看護活動における難治性がん患者と家族に対する緩和ケアの学習プログラムの構築への実践とその基礎調査	2022年6月 - 2023年2月	2022年度 笹川保健財団研究助成	卒業研究 I, II
在宅療養に移行するがん患者を支える、地域のがん看護管理者に対する ICT を活用した「緩和ケアと腫瘍学の統合」の看看連携学習モデル構築への実態調査	2022年4月～2023年3月	令和3年度(第54回)公益財団法人がん研究振興財団 がん研究助成金	卒業研究 I, II
ICT を活用した難治性がん患者における緩和ケアと腫瘍学が統合された看護師の学習モデル構築への実態調査	2022年1月～2022年12月	令和3年度(2021年度)公益財団法人安田記念医学財団 癌看護研究助成	卒業研究 I, II
緩和ケアに関心を持つ看護師やリンクナースへの緩和ケアを腫瘍学に統合(Integration)した教育プログラム構築への課題検討	2020年12月～2021年12月	2021年度日本がん看護学会 がん看護研究助成	卒業研究 I, II
在宅療養中の難治性がん患者に関わる訪問看護職への継続的な緩和ケア教育推進モデルの構築	2020年3月～2022年3月	2019年度 公益財団法人 在宅医療助成 勇実記念財団 在宅医療助成	卒業研究 I, II
難治性乳がん患者に関わる看護師への継続的な緩和ケア教育推進モデルの構築	2019年12月～2021年12月	第1回 公益財団法人 SGH財団 がん看護研究助成	卒業研究 I, II
乳がんの新規予後バイオマーカーおよび治療標的分子としての URST1 の機能解析	2019年4月～2020年3月	第35回滋賀医科大学シンポジウム審査員特別研究費	
難治性・若年性乳がんの新規バイオマーカー及び治療標的分子の同定と創薬開発	2018年4月～2019年4月	平成30年度滋賀医科大学医学部学長裁量研究	